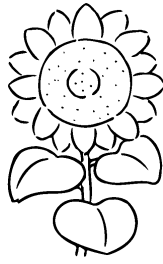


子育てサロン新田

ひまわりだより 3月号

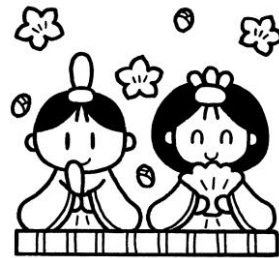


2015.3.1 新田保育園
TLE:03-3911-0977

木の枝に、桜の花のつぼみが見られるようになりました。まだ寒いですが、春の訪れが待ち遠しいですね。早いもので今年度も、残すところ1ヶ月になりました。今年もたくさんの方がサロンに遊びに来て下さりました。ありがとうございます。初めて来園した頃に比べ、子どもたちは心も身体も大きく成長しました。今年度最後に、皆さんと子ども達の成長を喜ぶ修了式を予定しています。

3月の予定

- 3日(火) 庭遊び 11:00~12:00
☆この時間帯は庭のみで遊びます
- 4日(水) サロン休み
- 10日(火) 年長児ぞう組が太鼓を叩きます
- 11日(水) サロン 休み
- 13日(金) 庭遊び 11:00~12:00 ☆この時間帯は庭のみで遊びます
- 16日(月) 誕生会 年長児ぞう組が太鼓を叩きます
- 17日(火) 身体測定
- 24日(火) 修了式



つくしがでたよ

つくしが でたよ もう はるだ
あおい おそらが ひかてる
おーい おーい よんでるよ

お知らせ

- ☆ 今年度は3月24日(火)で終了となります。そのため、3月25日(水)~4月3日(金)までサロンも一時保育もお休みとなります。お休みが長く、申し訳ありません。
- ☆ 来年度は、サロンも一時保育も4月6日(月)よりスタートします。また遊びに来て下さるのを楽しみにお待ちしております。
- ☆ サロン・一時保育共に、1年ごとの登録となっています。お手数をおかけ致しますが、4月になりましたら、今まで登録していた方ももう一度登録をお願い致します。

自我にどう関わっていく?

サロンに遊びに来てくれている子ども達も、自我真っ盛りの子がたくさんいます。お母さん方からは「思い通りにいかないといっくり返り大変だ」という相談をよく受けます。この悩みに直面されている方がたくさんいると感じ

ています。自我については少し前のおたよりでお伝えしましたが、最近相談が多いので今回もお伝えしたいと思います。

今までは、大好きな大人の言動に合わせることが嬉しい、といわんばかりの行動を取っていた子ども達。それが、「いや いや」と言い逃げていくことはありませんか？ これは、「ちょっと待って！ もう赤ちゃんじゃない。自分で決めたいんだよ。」「お母さんの言いなりに行動したくはない」という訴えが「いや」という拒否の言動になっているようです。扱いにくくなったと感じられるかもしれませんが、しっかりとした意思を持った人間として成長している証です。

それでは自我が芽生えてきた子どもに対して、どのように関わり、自我意識を育てていったらよいのでしょうか？ 大人は自我が芽生えてきた子どもに、つい「“だめ”じゃないでしょ」「いけません」などと一方的に押さえ込んでしまう傾向があるようです。それではせっかく育てようとする「意思の芽生え」を摘みとりかねません。まずは、「そっか、〇〇が嫌だったんだね」と子どもの気持ちを言葉にして受け止めてあげて下さい。また、その子のやりたかった気持ちを言葉にしてあげて下さい。（「まだ遊びたかったね」など）子どもの気持ちを代弁してあげるだけでも、お母さんは自分の気持ちが分かってくれたと思い、子どもにとっては受け止められた気持ちになります。そして、「それはやってはダメ！」と言うのではなく、大人がして欲しいことを具体的に伝えることが大切です。また、時には気持ちを切り替えてあげることも必要です。

例えば、水を出して蛇口の開け閉めを楽しんでいる子どもには、「そんなことをしちゃだめ！」と言うのではなく、「水少しにしようね。」「もうおしまいね」などと、水量調節や閉め方を知らせます。また、ご飯を食べてよくこぼす子どもには、「こぼさないの」と言う代わりに、「お茶碗を持ってたべようね」と具体的に言います。

「散歩先からなかなか帰らなくて困っています」という相談を受けます。この時期一筋縄ではいきませんよね。好きなこと、好きな遊びで誘ってみるもの一つの方法です。電車ごっこをしながら帰ってみる。かくれんぼをしながら帰ってみる。帰るということも遊びにしてしまうのです。「金魚さん見に行こう！」と散歩道に子どもが好きなものを見つけておき、誘ってみるのもいいですね。今日はこれがだめだったから、こっちの方法でいこうかと、あの手この手とお子さんと知恵くらべを楽しんでみて下さい。

この時期の子どもは、自分以外の人とぶつかり合い、自分の要求がいつも通る訳ではないことを知っていきます。将来、人との葛藤を上手に乗り越えていけるためにも、まず信頼出来るお母さんやお父さんとのぶつかり合いから、コミュニケーションの取り方を学んでいきます。大人と子どもが対話をしながら「折り合いのつけ方」を体験させていくことが大切です。すぐには、すんなりいかないと思います。そんな時は、少しひと呼吸。「自分で決めたかったのね」と大人が子どもにちょっと任せてみたり、しばし待ちながら将来色々な困難を乗り越えていける土台を作っていくてあげたいですね。



子育て サロン

今年度サロンがスタートしてもうすぐ1年が経ちます。登録も150組以上になりました。出会った頃はねんねや腹ばいで遊んでいた子が、ハイハイや歩けるようになったり、また友達とのやり取りを楽しむ姿もあります。お母さん方と一緒に成長を喜べたことを嬉しく思います。子育てサロンという場所がお子さんにとっても、お母さんお父さんにとってもホットできる場所であってほしいと願いながら、やってきました。子どもの成長を喜ぶと共に、悩みもつきないのではないのでしょうか。悩むということは、子どもとしっかり向き合っているという証拠です。悩んだとき・困った時は、助けを求めて下さい。一人で抱え込まないで下さい。十分頑張っていますよ！ また、新しい悩みが出てきたら、一緒に考えていきましょう。そんな時は、是非サロンに来て下さい。待っています。

今年度、皆様のご協力・ご理解ありがとうございました。皆様の声を参考にし、来年度もよりよく楽しいサロンにしていきたいと思えます。